

II 湯川村の人びとのくらしと仕事

1.人びとのくらしと田畑の仕事

(1) 湯川村の農業のようす

湯川村の約7割が農家ですから、田畑の仕事をさかんにすることはとても大切なことです。稲作を中心として、いろいろな野菜やくだものが作られています。これは、湯川村の土地が肥えているのと、自然条件にたいへん恵まれているからです。また、牛を飼育したり、花を栽培したりしている農家もあります。

しかし、年々、田畑のしごと(第一次産業)をする人々の割合が減ってきています。工事現場の仕事や物を作るしごと(第二次産業)をする人や、商店や役場のしごと(第三次産業)をする人の割合が多くなっています。この原因は、機械化が進み、田畑のしごとに手間がかからなくなったこと、農業だけでは生活しにくくなったことがあげられます。

それでも福島県全体から比べると田畑の仕事をしている人の割合が多く湯川村は農業を中心とする村ということがわかります。

湯川村の土地

○位置と面積

役場所在地	湯川村大字筧川字館24
面積	16.36km ²
東西	4.2km
南北	4.8km
東経	139度53分
北緯	37度34分

○地目別面積 (単位：ha)

